

令和7年2月1日
岩 保 育 園



厳しい寒さが続き、子ども達も白い息を吐いたり、冷たい風に頬を赤くしたりと、小さい体で季節を感じています。

先月は、いつもの遊びだけではなく、かるたや福笑い、こま回しなどといったお正月遊びをじっくりと楽しみました。中でもりす組で白熱したのは、“かるた遊び”でした。保育士が「かるた遊びしようか」と声を掛けると、「やりたい！やりたい！」と次々に机の周りに集まる子ども達。机にかるたの絵札が用意されると、保育士の読む言葉に耳を傾け、どの絵札が分かると力強く絵札を取る姿がありました。絵札を取れると嬉しそうにし、友達に「〇枚取れたよー！」と伝え合っておりとても微笑ましい気持ちになりました。また、最初の方はかるた遊びのルールに対して難しそうにする子もいましたが、何回かやっていくうちにルールを理解していき、自分の力で絵札を取れるようになり、子ども達の成長を数日の間に感じました。子どもの吸収力ってすごいですね！

早いもので今年度も残り2ヶ月となりました。子ども達の1年間の成長をかみしめながら、1日1日を大切に過ごしていけたらと思っています。



鬼をやっつけるぞー！！

2月になると「節分」がやってきます！そんな節分に向けて「まめまき」の歌を歌っているのですが、歌う前に保育士が「大きな声で歌ったら鬼さんやっつけられるかもしれないね！」と伝えると、鬼に負けないよう、元気よく「おにはそと～♪ふくはうち～♪」と歌う姿がありとても可愛らしいです！節分の会では、もしかしたら・・・りす組のお部屋に鬼がやってくるかも！？という事で、自分のお面やマスを作ったり豆まきごっこをしたりして準備万端です。「鬼怖くないよー！」「やっぱり怖い・・・」と鬼に対しての反応は様々ですが、節分当日をみんなで心待ちにしたいと思います。



やったー！ゆきだー！

先日、園庭に雪が降り積もり、雪遊びをしました。山の上からそりをしたり保育士と大きい雪だるまを作ったり・・・と思い思いに雪遊びを楽しんでいましたよ！